
第1編
安曇野市の教育

【第3次】安曇野市教育大綱

期間：令和5年4月1日～令和10年3月31日

基本理念

＊からだを動かし、頭で考え、心に感ずる“未来を拓くたくましい安曇野の子ども”を育みます。

＊すべての人が生涯を通じて学び合い、文化・芸術のかおり高い安曇野を目指します。

※「からだを動かし、頭で考え、心に感ずる」は、安曇野市堀金出身の文芸評論家・作家・教育者の白井吉見さん(1905-1987)の講演「中学生諸君に望む」(1967)から

基本方針

1 子どもを育む環境の充実と共生社会の実現

安曇野の自然や地域の中で、体験・交流活動を充実させ、安心して子育てができる環境を整えます。また、一人ひとりの個性を認め合う共生社会の実現を目指し、すべての子どもの権利を尊重します。

2 学校教育の充実

協働的・探究的な学びを通じて特色と魅力ある学校づくりを推進し、郷土への愛着と誇りを持ち、自ら考え、判断し、行動する児童生徒を育みます。併せて、学び続ける教職員を支援します。

3 家庭・地域との連携の推進

学校と家庭、地域が連携・協働する体制の一層の充実を図り、豊かな人間性と社会性を育む学びを地域ぐるみで支えます。

4 生涯を通じた学びの創出

多様化する学びの要望に応え、情報や人と人との出会う環境を整えます。また、さまざまな人々が集い交流し、生涯にわたって自分らしく自ら学習活動に参加できる地域社会をつくれます。

5 スポーツを楽しむ環境の充実

幼児期からの成長の土台づくりと体力の向上に取り組めます。また、幅広い世代のニーズに合わせ、スポーツに親しみ、スポーツを楽しむ環境を充実させます。

6 文化・芸術活動の推進と歴史・文化遺産の継承

伝統文化や遺産に親しみ、それを継承し、新たな文化・芸術活動の創造や交流を推進するとともに、安曇野らしい文化・芸術の更なる振興を図ります。

1 市理事者

(令和5年4月1日現在)

役職名	氏名	任期
市長	太田 寛	令和 3年10月23日 ~ 令和7年10月22日
副市長	中山 栄樹	令和 4年 1月 1日 ~ 令和7年12月31日
教育長	橋渡 勝也	令和 5年 4月 1日 ~ 令和8年 3月31日

2 教育委員

(令和5年4月1日現在)

役職名	氏名	教育委員任期
教育長職務代理者	遠藤 正志	令和 5年 4月 1日 ~ 令和7年11月 8日
委員	横内 理恵子	令和 元年11月 9日 ~ 令和5年11月 8日
委員	二村 美智子	令和 2年11月 9日 ~ 令和6年11月 8日
委員	羽田野 賢二	令和 3年11月 9日 ~ 令和7年11月 8日

3 安曇野市議会福祉教育委員会

(令和5年4月1日現在)

役職名	氏名		
委員長	林 孝彦		
副委員長	橋本 裕二		
委員	矢澤 毅彦	岡村 典明	白井 泰彦
	内川 集雄	一志 信一郎	

解説1 “たくましい安曇野の子ども”ステッカー（リニューアル版）

安曇野市教育委員会は平成29年度より“たくましい安曇野の子ども”の育成を目指すことを表明し、ステッカーを作成しました。

令和4年4月1日からは、めざす子ども像を「未来を拓くたくましい安曇野の子ども」と改めました。さらに、小・中学校に加え、こども園・幼稚園を所管することになったことを受け、園児・小学生・中学生を、北アルプスの高山に生息する希少鳥類ライチョウに見立てて、安曇野市の宝である子どもたちが健やかに成長してほしいという願いを込め、デザインを一新しました。

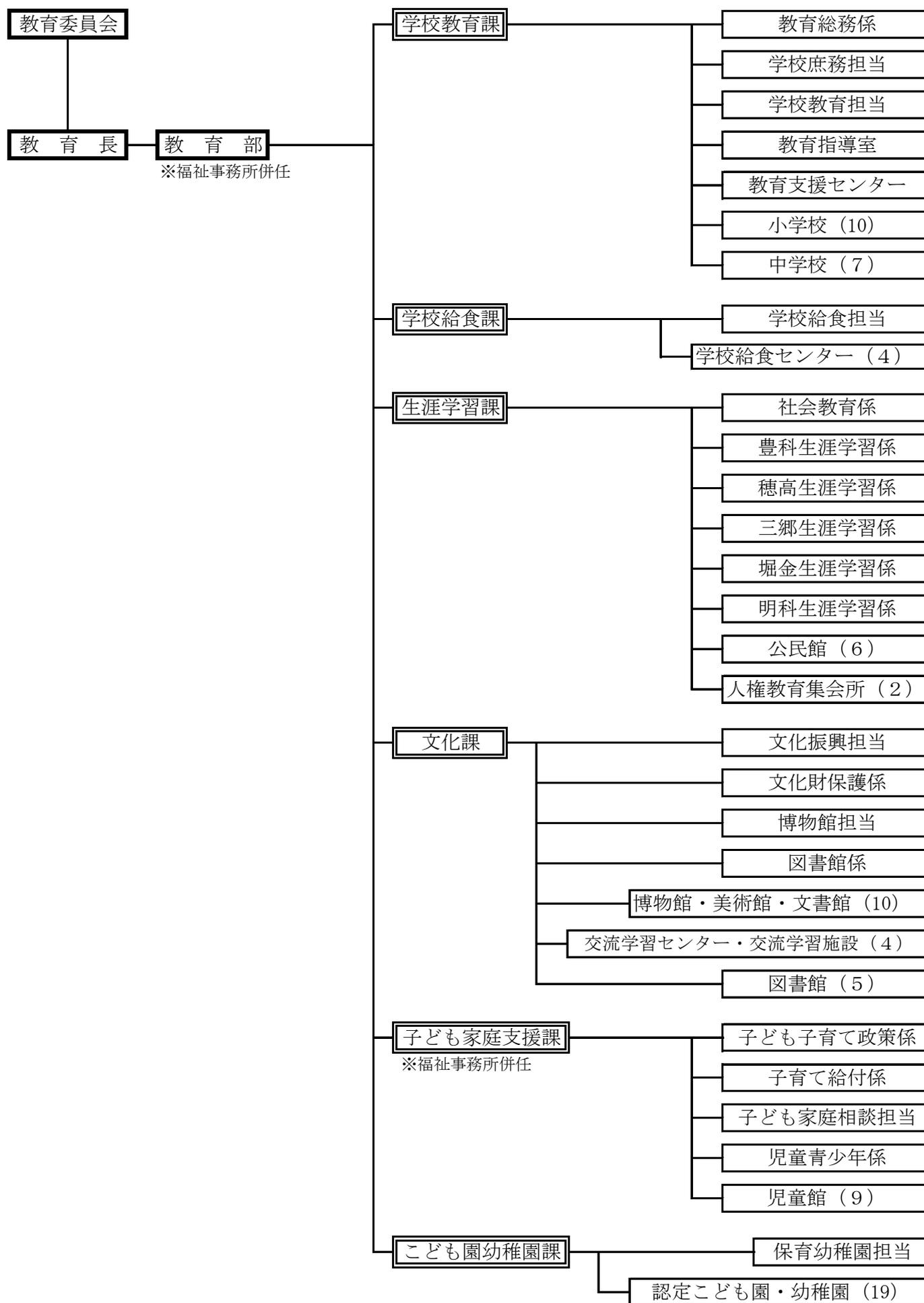
なお、「からだを動かし、頭で考え、心に感ずる」は、安曇野が生んだ評論家・作家で教育者でもあった白井吉見さん（1905-1987）が、中学生に向けて行った講演「中学生諸君に望む」（1967）の中で語った言葉です。

(令和4年4月)



4 教育委員会事務局の組織

令和5年4月1日現在



5 教育委員会事務局の仕事と担当課

学校教育課

- (1) 教育委員会の会議に関すること。
- (2) 教育委員会の条例、規則、規程等の制定及び改廃に関すること。
- (3) 教育委員会に対する請願及び陳情に関すること。
- (4) 事務局及び学校その他の教育機関等の職員(県費負担職員を除く。)の任免、給与及び服務等に関すること。
- (5) 県費負担教職員の任免、給与、服務及び福利厚生に関すること。
- (6) 公印の管理に関すること。
- (7) 文書の收受、発送、整理、保管に関すること。
- (8) 学校教育の振興に関すること。
- (9) 就学、入学、転退学に関すること。
- (10) 学校保健に関すること。
- (11) 通学区域、通学路及びスクールバスに関すること。
- (12) 就学援助、就学奨励その他育英奨学に関すること。
- (13) 教育用図書配布に関すること。
- (14) 教育施設の維持管理に関すること。
- (15) 部内の予算、実施計画の調整に関すること。
- (16) 部内の事務事業の進行管理及び管理改善の調整に関すること。
- (17) 部内の企画調整及び庶務に関すること。
- (18) 学校教育の基本方針に関すること。
- (19) 教育課程に関すること。
- (20) 学校運営に関すること。
- (21) 特別支援教育に関すること。
- (22) その他部内の他課に属さないこと。

学校給食課

- (1) 学校給食の運営に関すること。
- (2) 学校給食施設の維持管理に関すること。
- (3) 学校給食費に関すること。

生涯学習課

- (1) 社会教育事業に関すること。
- (2) 生涯学習推進に関すること。
- (3) 成人式運営に関すること。
- (4) 公民館事業に関すること。
- (5) 安曇野市地区公民館活動補助金交付規則(平成27年安曇野市規則第23号)第2条に規定する地区公民館支援に関すること。
- (6) 人権教育に関すること。
- (7) 公民館施設の管理運営に関すること。

- (8) 公民館講座等の開催に関する事。
- (9) 公民館体育大会に関する事。
- (10) 文化祭開催に関する事。
- (11) 地域づくり事業等の支援に関する事。
- (12) 学校施設使用に関する事。
- (13) その他、地域の社会教育推進に関する事。

文化課

- (1) 文化振興計画の策定及び進捗管理に関する事。
- (2) 文化芸術の振興に関する事。
- (3) 文化財の保護、保存及び活用に関する事。
- (4) 市誌編纂に関する事。
- (5) 歴史的価値のある公文書に関する事。
- (6) 図書館基本計画策定及び進捗管理に関する事。
- (7) 図書館活動の企画及び調査に関する事。
- (8) 関連団体との連絡調整に関する事。
- (9) 所管する附属施設に関する事。
- (10) 新市立博物館建設に関する事。
- (11) 資料等の保存及び活用に関する事。

子ども家庭支援課

- (1) 子どもに関する施策の調査研究及び総合調整に関する事。
- (2) 子ども・子育て支援事業計画及び会議に関する事。
- (3) 児童館の管理運営に関する事。
- (4) 児童クラブに関する事。
- (5) 児童手当・児童扶養手当等に関する事。
- (6) 児童遊園に関する事。
- (7) ファミリー・サポート・センター事業に関する事。
- (8) ひとり親家庭の支援に関する事。(相談に関する事を除く。)
- (9) 児童福祉施設の整備等に関する事。
- (10) 教育相談に関する事。
- (11) 子ども及び若者育成支援に関する事。
- (12) 家庭教育支援に関する事。
- (13) 青少年育成に関する事。
- (14) 放課後子ども総合プランに関する事。
- (15) 所管する附属施設に関する事。

こども園幼稚園課

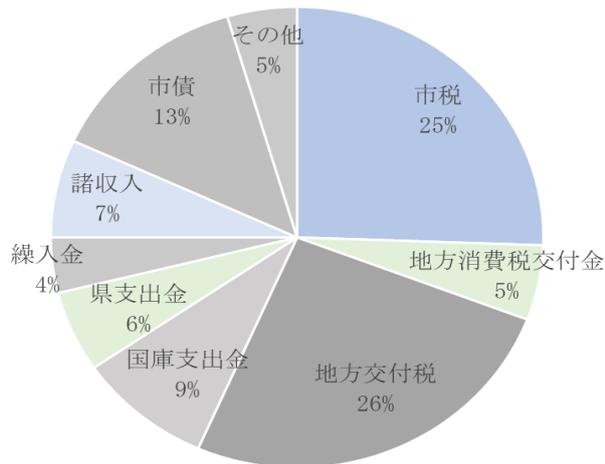
- (1) 幼児期の教育・保育に関すること。
- (2) 公立認定こども園の管理・運営に関すること。
- (3) 穂高幼稚園の管理・運営に関すること。
- (4) 民間保育所及び幼稚園に関すること。
- (5) 保育関係団体に関すること。
- (6) 所管する附属施設に関すること。

その他 参考例規

- (1) 市長の権限に属する事務の補助執行に関する規程
- (2) 安曇野市教育委員会の権限に属する事務の補助執行に関する規程

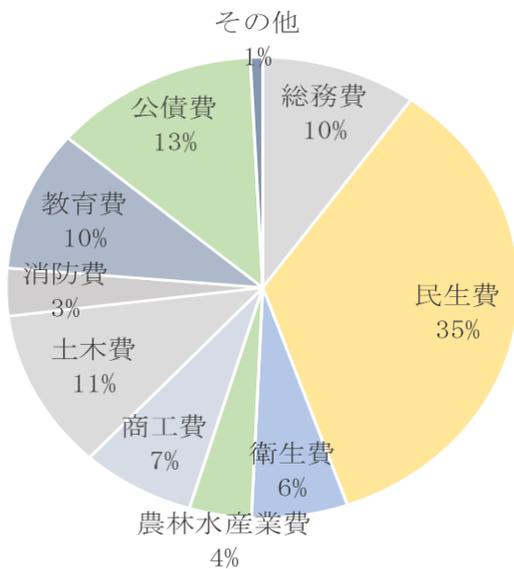
6 一般会計予算（令和5年度当初）

(1) 歳入予算総額 45,650,000千円



市税	11,661,335 千円
地方消費税交付金	2,400,000 千円
地方交付税	11,770,000 千円
国庫支出金	4,040,623 千円
県支出金	2,593,812 千円
繰入金	1,767,308 千円
諸収入	3,143,458 千円
市債	6,185,600 千円
その他	2,087,864 千円

(2) 歳出予算総額 45,650,000千円



総務費	4,483,703 千円
民生費	15,896,095 千円
衛生費	2,766,262 千円
農林水産業費	1,788,962 千円
商工費	3,279,523 千円
土木費	5,119,277 千円
消防費	1,524,560 千円
教育費	4,520,764 千円
公債費	5,916,967 千円
その他	353,887 千円

7 教育関係予算

(単位：千円)

項	目	令和4年度		令和5年度		比較増減	令和5年度の財源内訳	
			構成比		構成比		特定財源	一般財源
1	教育総務費	1,469,392	40.8%	1,699,020	37.6%	229,628	662,836	1,036,184
	1 教育委員会費	6,196		5,919		△277	50	5,869
	2 事務局費	613,392		651,302		37,910	64,568	586,734
	3 住宅管理費	4,905		4,236		△669	4,236	0
	4 給食センター費	844,899		1,037,563		192,664	593,982	443,581
2	小学校費	458,381	12.7%	535,189	11.8%	76,808	34,099	501,090
	1 学校管理費	292,220		312,130		19,910	90	312,040
	2 教育振興費	92,391		131,515		39,124	3,609	127,906
	3 学校施設整備費	73,770		91,544		17,774	30,400	61,144
3	中学校費	341,075	9.5%	355,162	7.9%	14,087	5,393	349,769
	1 学校管理費	197,086		204,467		7,381	155	204,312
	2 教育振興費	87,684		105,246		17,562	5,238	100,008
	3 学校施設整備費	56,305		45,449		△10,856	0	45,449
4	幼稚園費	78,797	2.2%	84,250	1.9%	5,453	3,520	80,730
	1 幼稚園費	78,797		84,250		5,453	3,520	80,730
5	社会教育費	993,479	27.6%	1,072,740	23.7%	79,261	194,103	878,637
	1 社会教育総務費	611,841		583,067		△28,774	61,869	521,198
	2 文化財保護費	47,482		60,520		13,038	7,232	53,288
	3 人権教育推進費	3,020		3,064		44	90	2,974
	4 青少年健全育成費	30,299		93,343		63,044	54,841	38,502
	5 公民館費	126,518		172,411		45,893	42,959	129,452
	6 図書館費	174,319		160,335		△13,984	27,112	133,223
6	保健体育費	258,261	7.2%	774,403	17.1%	516,142	588,246	186,157
	1 保健体育総務費	25,194		26,784		1,590	1,150	25,634
	2 保健体育施設費	233,067		747,619		514,552	587,096	160,523
	合計	3,599,385	100%	4,520,764	100%	921,379	1,488,197	3,032,567

8 予算と決算の推移

(単位：千円)

年度	当初予算額			最終予算額		
	一般会計	教育費	対一般会計比 (%)	一般会計	教育費	対一般会計比 (%)
令和元年度	41,150,000	3,537,583	8.6	43,561,978	4,903,194	11.3
令和2年度	42,180,000	3,055,813	7.2	58,819,539	3,967,494	6.7
令和3年度	41,100,000	3,241,723	7.9	49,182,000	4,144,517	8.4
	歳出決算額					
年度	一般会計	教育費	対一般会計比 (%)			
令和元年度	42,166,412	3,999,036	9.5			
令和2年度	55,408,834	3,835,613	6.9			
令和3年度	48,838,392	3,073,675	6.3			